

# ほほえみ通信

第 40 号  
平成28年7月発行

グループホーム くりの 始良郡湧水町米永181-1

## 基本理念

このホームが、あなたにとって最高の我が家となりますように  
私たちが あなたにとって真の家族となれますように



## 活動目標

今日も一日 笑顔で  
ありがとうの心が通い合う  
地域社会の人々と共に  
楽しい暮らしを目指します

## 栗野中学校福祉体験学習



6月10日 栗野中学校1年生の方が、福祉体験に来られました。



皆さん、とても笑顔で、楽しそうだなと思いました。 T, U

おばあちゃんとお話する時、あまりにもドキドキしていたので声がちいさくなったり、ハッキリと言うことが出来なかった。 R.T

利用者の方と散歩や、食事などをしたりするのは、あまりしない経験で、思っていたより辛くなかったです。 N.N

おじいさんや、おばあさん達と、一緒に話が出来たことが嬉しかったです。 K.F

福祉施設に行くのが初めてで、分からない事もあったし驚く事もあったけど、一緒に活動するのは、とても楽しかったです。 Y.K

コミュニケーションの取り方は、生活の中でとても大切な事だと思いました。どの方にも、話す時に大切な事は、しっかり「目線を合わせ、大きな声で、ゆっくり話す」という事です。この3つを守って話せば、楽しくコミュニケーションを取る事が出来ました。 A.K



ボランティア  
栗野中学校 音楽部

湧水町 歌声クラブ

素敵な音楽

ありがとうございました。



## こいのぼり見学



ガラッパ公園に  
行ってきました。

東京オリンピック  
めざしてます

早く  
大きく  
な〜れ

また  
お返し  
出来ない

## お誕生日 おめでとうございます

興辺佐笑子様  
81歳

伊地知 敦子様  
97歳

## 父母の日

いつも

ありがとうございます。

今日の  
晩ごはん  
なに?

どの方が  
×しなす?

裁縫は  
得意です

## スタッフの一言

最近、私は友達と仕事の話をすることがありました。その友達は、長年の病院勤務から介護の仕事に就いたのですが、病院でやってきた介助は、介護の現場では通用せず毎日、先輩方に教えてもらいながら仕事をしているという話でした。そして、「何も出来ない事が悔しい。だから今は負けられないように一生懸命頑張っている」と話してくれました。友達の話は、昔、ここで働き始めた時の自分と重なり、私も早く仕事を覚えて、入居者様に信頼してもらえるようになりたいと、思いながら毎日過ごしていたなあ...と、胸が熱くなりました。今では私も7年目に入り、このグループホームでは古株です。初心を忘れず、これからも入居者様にとって、今、何が必要なのか。どうしてほしいのか等、常に考えながら仕事に取り組みで参りたいと思います。

阿波野 洋美

平成21年9月よりグループホーム くりの で働かせて頂きもうすぐ7年になります。長いようで、短いような7年の間に、資格を持っている先輩方にたくさんアドバイスを頂き介護福祉士の資格もとらせて頂く事が出来ました。まだまだ勉強をすることは、たくさんあります。毎日、利用者様より教えて頂く事がたくさんあります。自分は、そんなつもりなく何気にした事が、他の方へ悪い印象を与えてしまっている事もあります。何気ないあいさつも、はっきり相手に伝わるように言わなければ、相手の方には伝わりません。目が見えにくい、耳が聞こえにくい、話をしている事が分からない... ご利用者様の変化に気をつけながら毎日楽しく、元気に過ごしていきたいと思ひます。

緒方 郁代